

講習の名称	【選択】日本語口語文法から考える国語科指導
講習の概要	「丸暗記するもの」と捉えられてしまいがちな現代語の文法を、教員自身が「楽しく、役に立つもの」として認識するための方策について、グループワークを交えて学ぶ。前半は、中学校で学ぶ文法事項において、楽しみながら身に付けるための授業活動について考える。後半は、中学校国語科教科書の文章や作文指導において、文法がどのように役に立つのかを講義する。現代語文法が苦手な方の受講を歓迎する。
担当講師	坂喜 美佳（地域教育文化学部担当講師）
講習開設日	令和3年8月21日（土）
時間数	8:50～16:10（6時間）
開催地	山形県山形市
会場・教室	小白川キャンパス A1（基盤教育1）2階 121教室
対象職種	教諭
主な受講対象者	中学校教諭（国語）・高等学校教諭（国語）
受講予定人数	7人
受講者への連絡事項 （持ち物等）	持ち物：筆記用具
評価基準	合格基準 ①全時間出席する ②テストの得点が60点以上である
評価の観点	講習内容を理解し、その内容を具体例を交えて説明することができるか
その他特記事項	